

中央中へ図書購入費寄付

（株）平田建設

6月4日、(株)平田建設の長谷川雅毅代表取締役社長と今野敦常務執行役員が役場を訪れ、土幌町中央中学校への図書購入費として10万円の寄付をしました。図書購入費として平成17年から毎年寄付をしており、今年で16回目。昨年も辞典などを購入し昨年度までの寄付で購入した図書は831冊となり、学校図書館には「平田文庫」コーナーが設置されています。長谷川社長は「生徒たちの勉強の助けとなれば嬉しい」と話していました。



～心より感謝申し上げます～

キッズ・クラブがスタート

認定こども園なかよし



6月9日、認定こども園なかよしにて、0歳から未就園児の子どもとその家族を対象にした「令和2年度キッズ・クラブ」がスタートしました。キッズ・クラブは保護者が子どもとの遊ばせ方や関わり方を知るとともに、保護者同士の交流を深め、安心して楽しく育児ができるよう町が開設しています。例年、5月から翌年3月までの毎月1回、年に11回の活動を行っています。今年5月は新型コロナウイルスの影響により中止となったため、今回が初めての開催となりました。この日は5組の親子

が参加。自己紹介をした後は、子どもたちの興味のあるもので自由に遊ばせながら、保護者同士、保育教諭と話をしながら交流を図っていました。



戦没者に献花

戦後75年



毎年、桜公園殉公碑前に行っている戦没者追悼式が新型コロナウイルスの感染防止により中止となりましたが、6月15日、町、町議会、遺族会(大野准弐会長)や社会福祉協議会(鎌田弘美会長)を代表し、小林町長、秋間議長、大野遺族会会長、佐藤弘夫社会福祉協議会副会長が戦没者に向け献花を行いました。戦後75年目となる今年、かつての大戦でなくなられた町内194人の英霊に対し黙とうを捧げ、戦没者を供養しました。